

花巻ファーマー

自家製ブルーベリーをピューレやソーダに加工して販売



鈴木 久美子さん
(石鳥谷町新堀 62歳)

石鳥谷地域でブルーベリー栽培を営む鈴木久美子さんは、花巻農業女子プロジェクトチーム「農花(のうか)アグリヴィリーノ」(以下、「農業女子」として活躍するメンバーの一人です。

もともとは民間企業で働きながら、嫁ぎ先のブルーベリー栽培を手伝っていました。「販売しきれないブルーベリーを使って、加工品を作りたい」と思い始めたところ、農業女子として活動していた友人から、「農業女子は自分で加工した商品をイベントなどで販売しているよ」と紹介されたことをきっかけに、農業女子へ加入。本格的に商品開発をスタートさせました。



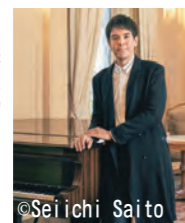
自家製ブルーベリーを使ったピューレとソーダ

「自分で作ったものを販売し、お客様の声を直接聞けることがうれしい。農業女子には感謝しかありません」と語る久美子さん。「いつかはキッチンカーを使って移動販売もしてみたい」とのこと。彼女の挑戦はまだ続きます。

★ 催し

■山形交響楽団フレンドリーコンサート花巻公演

昨年、好評を博した山形交響楽団が今年も花巻に。ピアノに金子三勇士さんを迎え、オーケストラの世界へ誘います。
 【日時】11月23日(木・祝)、午後3時開演(開場は午後2時)
 【出演】指揮…佐々木新平 ピアノ…金子三勇士
 【入場料】一般4,000円、小中高生2,000円(指定席)
 ※未就学児の入場はできません
 【チケット発売開始日時】9月2日(土)、午前10時
 【プレイガイド】文化会館、なはんプラザ、ニイタカプラスチケット、チケットぴあほか
 【会場・問い合わせ】文化会館(☎24-6511)



金子三勇士さん

■ふれあいの里まつり

【日時】8月27日(日)、午後3時～7時30分
 【内容】キッチンカーや出店、ステージイベント、花火の打ち上げ
 【入場料】無料
 【会場・問い合わせ】障害福祉サービス事業所こぶし苑(湯口字鳥谷17-1 ☎28-2088)

■岩手県農業研究センター 一般公開デー

【日時】9月2日(土)、午前9時30分～午後3時
 【内容】最新の研究成果展示、えだまめ収穫体験、いわてのお米食べ比べ、農産物や加工品の販売など
 【入場料】無料
 【会場・問い合わせ】岩手県農業研究センター(北上市成田20-1 ☎0197-68-2331)

✎ 学び

■花巻市博物館館長講座② 『盛岡藩産物番附』にみる花巻のモノづくり

【期日】9月16日(土)
 【時間】午後1時30分～3時
 【定員】30人(先着順)
 【参加料】無料
 【申込開始日】8月16日(水)
 【会場・問い合わせ・申し込み】花巻市博物館(☎32-1030)

■おうちごはん料理教室(全4回)

回	期日	テーマ
①	9月20日(水)	キンパ(韓国風のり巻き)
②	10月6日(金)	秋の彩りを楽しむ料理
③	11月30日(木)	カレー
④	12月15日(金)	食育のお話、粉末だし

【対象】市内在住または在勤の人
 【時間】①②④午前9時30分～午後1時③午前9時～午後1時
 【定員】15人(抽選)
 【受講料】無料(材料費は自己負担)
 【申込期間】8月15日(火)～31日(木)
 【会場・問い合わせ・申し込み】まなび学園(☎23-4234)

■定住外国人支援事業「日本語学習支援ボランティア入門講座」

外国の人に日本語を教えるためのボランティア養成講座です。
 【対象】市内在住または在勤の人
 【期日】9月24日(日)・29日(金)、10月6日(金)・13日(金)・20日(金)、全5回
 【時間】午後7時～8時30分
 ※初回は午前9時30分～正午
 【会場】交流会館
 ※初回は宮野目振興センター
 【定員】15人(先着順)
 【参加料】無料
 【持ち物】スマートフォンまたはパソコン、筆記用具、ノート
 【申込開始日時】8月15日(火)、午前9時
 【問い合わせ・申し込み】花巻国際交流協会(☎26-5833)

■環境学習講座

「自然栽培を体験してみよう」
 【期日】9月16日(土)
 【時間】午前9時～午後0時30分
 【集合場所】文化会館駐車場
 【内容】農園の見学や雑穀の収穫体験を通して、持続可能な農業について学びます
 ※汚れてもよい服や作業着、長靴でご参加ください
 【定員】20人程度(先着順)
 【受講料】無料
 【申込開始日】8月21日(月)
 【問い合わせ・申し込み】生活環境課(☎41-3543)

■富士大学花巻市民セミナー

【テーマ】アフターコロナの持続可能社会を考える

期日	内容	講師
9月6日(水)	開講式、講義「憲法学的視点で考えるアフターコロナの持続可能社会」	田代正彦 准教授
9月13日(水)	講義「アフターコロナの持続可能社会を考える-国際経済情勢の変化と日本の役割を中心に-」	影山一男 教授
9月20日(水)	講義「人新世のエネルギーと環境 地域内エコシステムでの挑戦」	遠藤元治 教授
9月27日(水)	講義「コモン、社会的共通資本、アソシエーション-『社会の変革』の3つのキーワードをめぐる-」	石川啓雅 教授
10月4日(水)	講義「農家における雇用労働力問題の最前線-派遣労働力と外国人労働力-」	高畑裕樹 准教授
10月18日(水)	講義「持続可能社会における会計リテラシーの必要性を考える」、閉講式	高坂紀広 准教授

※5回以上受講した人に修了証書を授与します
 【対象】市内在住または在勤の人
 【時間】午後7時～8時30分
 ※初回は午後6時45分～8時30分
 【会場】まなび学園
 【定員】30人(抽選)
 【受講料】無料
 【申込期間】8月15日(火)～29日(火)
 ※申し込み方法など詳しくは市ホームページをご覧ください
 【問い合わせ】生涯学習課(☎41-3587)

世界と花巻

vol.109

4年ぶりにラットランド市中学生が来花

6月23～29日の7日間、国際姉妹都市米国バーモント州ラットランド市の中高校生6人、引率者2人の合計8人が当市を訪問。ホームステイをしながら市内視察見学、学校や保育施設訪問などを行い、市民と交流しました。
 学校訪問では、石鳥谷中学校を訪問。午前中は同校生徒による石中太鼓やソーラン節の披露による歓迎式に参加した後、茶道を体験しました。昼食時間は3年生の教室に入り、一緒に給食を食べ、昼休み時間にはバスケットボールやバレーボールで生徒と交流。午後は同校生徒に教わりながら、書道や折り紙を体験し、交流を深めました。
 石鳥谷・ラットランド友好協会と好地まちづくり委員会の企画による、石鳥谷地域での交流日には、道の駅「石鳥谷」、善隣館保育園、好地



振興センターなどを訪問。保育園では園児と一緒にダンスや折り紙、こまやけん玉、福笑いなどをしました。好地振興センターでは、石鳥谷地域の皆さんと著作などを体験した後、茶話会に参加。ラットランドの様子などを紹介したり、地域の皆さんと意見交換をして友好を深めました。
 本年は直接的な交流が4年ぶりに再開。交流再開をきっかけに、両市の関係がよりいっそう深まることを期待します。